

9日目 7月27日

会 場: 県立浜山球場

第2試合		～準決勝～ (7回コールド)																
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E
石見智翠館	0	0	5	1	2	1	0									9	13	0
浜 田	0	0	0	0	0	0	0									0	3	0
(投手-捕手)																		
・ (智)	山崎琢→山本由 一 上																	
・ (浜)	橋本 一 勝部																	
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)					
・ (智)	岩村、岡田、伊藤、山崎凌												伊藤、山崎凌					
・ (浜)																		
(審判) [球審]	藤原周			〔一塁〕福岡				〔二塁〕平安山				〔三塁〕城市						
(チーム成績)																		
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨
(智)	33	13	9	4	0	2	9	4	1	1	8	0		0	1	0	0	
(浜)	20	3	0	0	0	0	4	3	2	1	4	0		0	1	0	1	
<b>「打線が爆発した石見智翠館が2大会連続の決勝へ！」</b>																		
<p>石見智翠館が3回の大量点で一気に試合を決め、7回コールドゲームで決勝進出を決めた。</p> <p>3回表、先頭の9番岩村がライトへの2塁打を放ち、暴投で無死3塁とし1番関山のライトへの適時打で1点を先制した。さらに盗塁などで1死2塁とし、3番岡田のライトフェンス直撃の適時2塁打で2点目を奪うと、2死2・3塁から6番伊藤のレフトスタンドへの3点本塁打で一気に5点を奪い試合を決めた。その後4回に2番山崎凌のレフトスタンドへの本塁打、5回は7番今泉のライトへの2点適時打、6回には連続2塁打で1点を追加し、終ってみれば9点差のゲームとなった。</p> <p>浜田は2回裏の好機を打球が正面をついた三直で防がれ、その後4・5・6回とチャンスを作ったが得点に繋がらなかった。</p>																		

